

2018年 10月 10日 (水)

日刊大牟田 3面

電気学会から奨励賞

有明高専の野口特命助教に

木村情報技術(本社佐賀市)が有明高専へ寄附(付)した講座の講師、野口卓朗特命助教(二八)が電気学会の電子・情報・システム部門で、研究会奨励賞を受賞した。「自分の身体を実験台に、膀胱内の尿

量変化を計測するための回路構成について論文にまとめました。将来的には病理診断にも役立つように研究を進めます」と野口特命助教。

論文のタイトルは「生体インピーダンス計測に適

した簡易型微小位相差計測回路の検討」。昨年一月に不知火町の商工会館で開かれた電子回路研究会で発表。表彰式が先月、北

海道で開かれる予定だったが、北海道胆振東部地震の影響で中止になり、表彰状が郵送されたという。

野口特命助教は「研究が進むと、尿失禁予防、介護のとき、介護士さんたちのオムツ取替えなどの軽減負担につながり、世の中の役に立つと考えています」と話した。

